

子どもたちの活動機会を地域の皆さんとともに

部活動の地域移行は、地域の皆さんに支えられています。地域クラブ活動に携わる2人にお話を聞きました。



◀青少年の地域吹奏楽を
一緒に楽しむ大人の会 TUTTI
代表 濱崎 馨さん

地域で育む自主性と創造性
学校部活動の地域移行が進む中で、中学生の皆さんが吹奏楽に出会う機会が失われてはいけないと思います。昨年6月、地域吹奏楽の場を設定し、その活動を支える大人の会「TUTTI」を結成しました。
令和5年度は、16人の中学生が参加し、合奏の練習と発表会を実施しました。今年度は個人練習の場も設定し、基礎練習から始めることで、初心者でも参加しやすい環境をつくる予定です。
活動を通じて吹奏楽を好きになり、楽しむことはもちろんですが、演奏会の準備や演出などに携わることで、子どもたちが「こんなことをしたい」と思ったことを自ら企画・立案していく自主性や創造性を養う手助けをしたいと考えています。

地域のニーズに応えたい
学校部活動の地域移行を進めるためには、人材の確保が一番重要であり、人や地域活動団体などの連携がなければ実現は難しいと思います。子どもたちがスポーツをすることは、健康づくりや自主性、協調性を育むために大変有効です。
廿日市市の公立中学校にはバドミントン部がなく、教育委員会が行ったアンケートでは、バドミントンをしたいという多くの希望があったと聞きました。その気持ちに応えたいという思いから、廿日市市バドミントン協会の協力を得て、地域の中学生を受け入れるバドミントンクラブを立ち上げました。
子どもたちには、目標を持って、自主的、主体的に活動してほしいと思っています。そうすることで、好奇心が生まれ、意欲的に取り組む姿勢が身に付き、責任感の醸成へとつながります。責任感がチーム内に広がることで、チーム全体のスキルや能力の向上へつながり、中学校生活の充実にもつながっていくことを期待しています。



妹背ウオーターフールクラブ
理事長 瀬川 健二さん

募集 地域クラブ活動に参加してみませんか

初心者でも楽しく活動できます。新しいことにチャレンジしてみましょう！



▲モデル事業（ダンスクラブ）の様子

地域クラブ活動でできること

- 多様な活動や体験を楽しむことができます。
- 有資格者や専門性の高い指導者から指導を受けることができます。
- 学校を越えた仲間とのつながりができます。
- 多様な世代との豊かな交流の輪が広がります。

地域移行型クラブ活動のモデル事業を実施しています。申し込みは随時受け付けています。詳しくは問い合わせください。

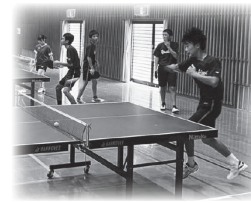
■バドミントンクラブ

と き 6月～令和7年3月 毎週土曜日9:30～12:30
内 容 楽しく基礎から練習します。
対 象 市在住の中学1年～2年生
講 師 廿日市市バドミントン協会会員
申込方法 スポーツ推進課まで電話☎9206で。

■ダンスクラブ

と き 6月～8月の日曜日（全5回＋発表会）
内 容 K-POP、ジャズダンス など
対 象 市在住の中学1年～3年生
講 師 COCO STUDIO
三木まりあ先生、舞原ミキ先生 ほか

※秋にも同様のダンスクラブを実施する予定です。
詳しくは、7月に市ホームページで案内します



スポーツ庁および文化庁は、令和5年度以降、休日の学校部活動を段階的に地域クラブ活動へ移行することとしており、令和5年度から令和7年度までの3年間は改革推進期間となっています。
廿日市市は、学校部活動が地域に移行する中で、子どもたちがスポーツをする機会や文化芸術などに親しむ機会を守るため、地域で子どもたちが活動できる環境を整えます。また、多様なニーズに合った活動機会を充実させることで、段階的に休日の部活動を学校から地域に移行することを目指しています。学校部活動が地域クラブ活動へ移行することで、地域の大人との関わりが生まれ、学びや成長につながることで、子どもたちが地域の主役になることで地域が活性化することも期待しています。

■地域連携型モデル事業に参加して

（生徒） 一人一人への指導がとても丁寧でした。質の高い練習ができ、半日で自分が成長したと思う日がたくさんありました。

（保護者） 技術だけでなく、人としての成長を目指して指導してもらった。これからもぜひ指導をお願いしたい。

令和5年度は休日の部活動に外部指導者を派遣する「地域連携型モデル事業」を実施しました。



▲モデル事業（バドミントンクラブ）の様子

問い合わせ
学校教育課☎9207
生涯学習課☎9203
スポーツ推進課☎9206